

Aコース

NGNセッション

Day 1 11/20 火

全セッションとも無料(事前登録制)です。 同時通訳 同時通訳付

定員: 250名
サピアタワー5F

A0 10:00 ~ 10:15 【開会挨拶】総務省

Day 1 NGN推進に向けた取り組み

産官学の連携でNGNを戦略的に推進している総務省からの挨拶。

総務省 総合通信基盤局 電気通信技術システム課長 竹内 芳明氏



A1 10:15 ~ 11:00 【基調講演】NTT東日本

Day 1 NTT東日本のNGNサービスに向けた取り組み

NTTグループにおけるNGNコンセプトは「品質」「セキュリティ」「信頼性」「オープンなインタフェース」。このネットワークが目指す光ブロードバンドの発展と、NTT東日本の取り組みについてご紹介します。

NTT東日本 代表取締役副社長 大木 一夫氏



A2 11:05 ~ 11:50 NEC

Day 1 ICT領域におけるパラダイム変化を支えるNGNとNECの対応戦略

IPTV、YouTube等、映像を中心としたブロードバンドサービスの急激な拡大、また、企業ではシンクライアント、SaaSの導入等、ICT領域におけるパラダイムが大きく変化しています。この変化を支えるNGNの構築、発展に向けてパブリックネットワークとインターネットの違い等、相対する2つの視点から生じる課題を考察し、NGNのグランドデザインを描くと共に、NGNが切り拓くビジネスの拡大に向けたNECの取り組みにつき紹介します。

日本電気 キャリアネットワークビジネスユニット 執行役員専務 広崎 膨太郎氏



A3 12:00 ~ 12:45 日本エリクソン

Day 1 エリクソンのIMSを核としたNGNへの取り組み

世界の通信ネットワークのオールIP化、NGN化の流れに従い、エリクソンでは、NGNのためのシステムの開発を進めています。特に、IMSを核として、固定通信網及び移動通信網に同じソリューションが適用できるFMCを視野に入れたNGNを標榜しています。今後のIPTVや業務向けアプリケーションを含む広い適用範囲を持つエリクソンのNGNソリューションについて、そのシステム構成やアプリケーション例を紹介いたします。

日本エリクソン 北東アジア チーフ・テクノロジー・オフィサー(CTO) 工学博士 藤岡 雅宣氏



A4 13:30 ~ 14:15 ノキア・シーメンス・ネットワークス

Day 1 NGN - Is it a telecom product or an internet product?

Webにてご確認ください。

同時通訳 Nokia Siemens Network Head of Technology Asia-Pacific Mike Murphy氏



A5 14:25 ~ 15:10 沖電気工業

Day 1 ユビキタスサービスに向けたOKIの次世代ネットワークへの取り組み

NGNの普及やWeb 2.0に代表される人々のネットワーク利用スタイルの変化が、様々な領域でユビキタスサービスの新たな可能性を広げています。本公演ではユビキタスサービスの実現へ向けてOKIが取り組むNGNソリューションを、各業界向けの利用イメージを交えながらご紹介します。

沖電気工業 ネットワークシステムカンパニー ネットワークシステム本部 担当部長 川西 素春氏



Bコース

WiMAXセッション

Day 1 11/20 火

定員: 250名
サピアタワー5F

B1 15:30 ~ 16:15 【特別講演】アッカ・ワイヤレス

Day 1 アッカ・ワイヤレスが目指すWiMAXでのオープンなビジネスモデル

Webにてご確認ください。

アッカ・ワイヤレス 取締役 湯崎 英彦氏

定員: 120名
サピアタワー5F

B2 12:35 ~ 13:20 【特別講演】オープンワイヤレスネットワーク

Day 2 WiMAXサービスの展望とオープンワイヤレスネットワークの取り組み

Webにてご確認ください。

オープンワイヤレスネットワーク 代表取締役社長兼COO 深田 浩仁氏



C1 10:00 ~ 10:45 【基調講演】 KDDI

Day 2

KDDIのFMBCに向けた取り組み～生活をもっと楽しく、安全・便利に～

携帯電話は今やほとんどの世代に浸透・普及していますが、今後は家庭(+オフィス)内のインターネットやブロードバンドサービスとも融合しながら、私達の生活をより楽しく、安全・便利にする基本ツールとして活用するシーンが増えることが期待されます。本講演では、このようなトレンドをベースに固定網と移動網のIP統合を目指すKDDIの「ウルトラ3G」構想の下で、放送・映像系サービスとの連携・融合も図る「FMBC(Fixed Mobile and Broadcast Convergence)」に向けた取り組み状況を紹介します。

KDDI 執行役員 コア技術統括本部長 安田 豊氏



C2 10:45 ~ 11:30 日本アイ・ビー・エム

Day 2

SDPを支えるIBMのサービス開発ソリューション

本格的な次世代ネットワークのサービス展開時代を迎え、多種多様なサービスが市場に投入されることが予想されます。そのような状況の中で、他社との差別化をはかり、競争優位を確立するためには、先進的なサービスの企画、開発、提供の生産性を向上させ、「Time to Market」を短縮することが必至です。当講演では、IMSやSIPに関連した新規サービスの企画・開発・提供を効率化するためのプロセス変革やコスト削減をご支援する具体的なソリューションをご紹介します。

IBM アジア・パシフィック ソフトウェア・グループ 通信インダストリー・セールス・リーダー サム・ペーカー氏



同時通訳

C3 11:40 ~ 12:25 コンティニアス コンピューティング ジャパン

Day 2

NGNの構築に最適なプラットフォーム～パケットプロセッサで実現するWiMAX、3G-LTE、IMS～

急速な展開が期待されているWiMAX、3G-LTE、IMSなどの次世代サービスには、高性能パケット処理と高度なセキュリティ(DPI)が必要不可欠です。弊社の統合型ATCAプラットフォームには、高性能パケットプロセッサ(最大スループット120ギガ)をはじめ、10ギガスイッチ、Trilliumプロトコルスタック、高可用性ミドルウェアが予め統合されています。このセッションでは弊社製品による、WiMAX、3G-LTE、IMSなどの次世代サービスの構築例を紹介致します。

コンティニアスコンピューティング 最高技術責任者(共同創業者) マイク・カワード氏



同時通訳

C4 12:35 ~ 13:20 NTTアドバンステクノロジー/NMSコミュニケーションズ

Day 2

NGNを実現する高性能ATCAメディア処理ブレード

IPネットワーク上で音声・データ・映像等あらゆるメディアを扱うNGN。その実現のカギを握るのがATCAです。本セッションでは、今年8月にリリースされたNMSコミュニケーションズの「MG 7000A」高性能ATCAメディア処理プラットフォームと、互換性・拡張性の高い開発・実行環境「Natural Access MX」をご紹介します。また、今後の市場トレンドや日本でのNTT-ATとの共同市場戦略についてご説明します。

NTTアドバンステクノロジー 理事 コミュニケーションシステム事業本部副本部長 須田 宏一氏 / NMSコミュニケーションズ 代表取締役社長 名倉 義幸氏



C5 13:30 ~ 14:15 モトローラ

Day 2

採用が進むATCAプラットフォームと最新動向

通信業界では通信装置標準プラットフォームとしてのAdvancedTCA導入が進んできています。業界ではよりいっそう標準化を促進するためにCP-TA、SCOPE、OpenSAFなどの活動が始まっています。また一方、新しい小型の標準プラットフォーム規格としてMicroTCAも登場してきました。この講演では、AdvancedTCAをとりまく新しい動きとモトローラの取り組みについてご紹介します。

モトローラ エンベデッド コミュニケーションズ コンピューティング ビジネス デベロップメント マネージャー 橋本 武氏



C6 14:35 ~ 15:20 サーフ・コミュニケーション・ソリューションズ

Day 2

IMS最適構築のためのATCA技術とサーフ製品

IMSは次世代ネットワーク・アーキテクチャであり、MG、MRFP、SBCなどの機器で構成されます。これらの機能を実現するために異なる装置を利用せず、全ての機能を実現するAMCを利用することで実現可能です。IMS機器を最適化する開発戦略、ATCAやMicroTCAプラットフォームへのインテグレーション及びサーフ社の新製品、SurfRider/AMC及びSurfExpress PCIeについてご紹介します。

スターコミュニケーションズ 代表取締役社長 岩下 敏氏



C7 15:30 ~ 16:15 エンプレックス

Day 2

NGN/VoIP網における品質管理の"目"とは?

現在及び今後のVoIPサービスで重視される品質の確保には、サーバ監視やパケットレベルでのQoS 制御が不可欠ですが、これら監視・制御による効果は、ユーザレベルの客観的な"目"を持つことで、初めて最終的かつ確実な確認が可能となります。本セッションでは、VoIP網に新たな"目"を付加し、クレーム対策を含めたサービス品質の維持・管理を可能にするための、サービスモニタリングソリューションをご紹介します。

エンプレックス コミュニケーション・プロダクツ・グループ テクニカルマネージャ 瀬田 直也氏



D1 10:00 ~ 10:45 【基調講演】NECビッグローブ

Day 2 NGNによるインターネット事業の変貌と展望

いよいよNGNやIPv6の本格化が始まろうとしています。それらがインターネット事業に与えるインパクトは希望に満ちていますが、楽観できない課題もあります。そうした動きに呼応して、ビッグローブは、「プラットフォーム」「ブロードメディア」「IPプロバイダ」を三本柱として事業を展開していますが、今般、経営ビジョンや中期事業戦略を策定したのでその概要と、インターネット事業の将来に対する私見を語ります。



NECビッグローブ 代表取締役 社長 飯塚 久夫氏

D2 10:45 ~ 11:30 ブロードソフト

Day 2 BroadWorksで実現する真のNGNサービス

すでに全世界で250社以上の固定系・モバイル系通信事業者、CATV事業者やISP/ASPへ多種多様なアプリケーションサービスの導入実績を誇るブロードソフト。NGNにおいても様々な次世代サービスを実現可能なブロードソフトのBroadWorksについて、具体的な事例を交えてご紹介します。



ブロードソフト 日本支社 代表 新留 祐一氏

D3 11:40 ~ 12:25 NEC

Day 2 サービスプラットフォーム活用によるNGNサービスの拡大に向けて

NGNの構築が進む中、通信キャリアのみならずxSPや企業も、これを活用した新たなサービスの導入に目を向けています。NECはNGN上のサービス提供に必要とされる多彩なコンポーネントの製品ラインナップを進めるとともに、これらを利用し、NGNの特長である高品質かつ安心・安全なサービスを容易に実現する仕組みを準備しています。本講演では、NGNビジネスを切り拓くNECのサービスプラットフォーム戦略をご紹介します。



日本電気 ネットワークサービスシステム事業部・事業部長代理 三栖 利之氏

D4 12:35 ~ 13:20 AePONA

同時通訳

Day 2 SDPと次世代サービス構築を支えるテレコムウェブサービスとは

今日のテレコム市場は大きな転換期を迎えています。キャリアはこうした環境において「選ばれるプラットフォームを構築する必要性」に迫られています。AePONAのTelecom Web Services Platformはエンドユーザーアプリケーションに付加価値を与えるネットワーク機能を提供することができるキーコンポーネントです。Telecom Web Services Platformはパッケージ化され、かつ高度にカスタマイズ可能でTelco 2.0市場を勝ち抜く強力な製品です。



AePONA Principal Solution Evangelist ジェイムス アトキン氏

D5 13:30 ~ 14:15 日本BEAシステムズ

Day 2 BEA Liquid Service Frameworkで実現する次世代コミュニケーションサービス

各国でNGNのトライアル、導入が開始され、既存サービスの有効活用、新規アプリケーションの構築、それら連携など、様々なサービスイメージが登場しています。それらを実現する基盤としてBEA WebLogic Communications Platform製品群をベースとしたBEAが提供するSDP、BEA Liquid Services Framework (LSF)が様々なキャリアで導入されています。ここでは各国での事例を交えながら、BEA LSFの活用事例についてお話しします。



日本BEAシステムズ ソリューション営業本部 WLCSPビジネスディベロップメントマネージャ 高山 義泉氏

D6 14:35 ~ 15:20 マイクロソフト

同時通訳

Day 2 通信業界におけるマイクロソフト - ビジョンと戦略

マイクロソフトは通信業界向けビジョン「Telco 2.0」の実現を目指しており、通信事業者様やサービスプロバイダ様と共にSaaSに代表される新しいサービスモデルを構築する事に力を注いでいます。この講演ではTelco 2.0コンセプト、海外通信事業者の事例、これらを実現するConnected Services Framework (CSF)を始めとする製品群、そしてパートナー様支援プログラムなどについてご紹介します。



Microsoft Corporation Communications Sector Industry Manager スミータ ヒラニ氏

D7 15:30 ~ 16:15 テリロジ/ジュニパー ネットワークス

同時通訳

Day 2 進化するNGNの認証基盤「ポリシー&コントロール」

これまでジュニパーネットワークスでは、認証基盤により有線/無線ネットワーク環境におけるアクセス権限を定義する「ポリシー」や、そのポリシーに基づきQoSサービスを実行する「コントロール」のソリューションを提供してきました。今後は、IMS/FMC/NGNコンセプトの登場により認証基盤「ポリシー&コントロール」の存在は、「アイデンティティ」、「ロケーション」、「プロビジョニング」、「ビリング」、「エンド・ツー・エンドQOS」など、一層多様化するといわれています。本講演では、それらによりインテリジェントな認証基盤の実態をご紹介します。



Juniper Networks Product Manager Asia Pacific ハリー トウールスラム氏

Eコース

IPTV/次世代ホームネットワークセッション

Day2 11/21 水

定員:120名
サピアタワー5F

E1 10:00~10:45 【特別講演】

Day2 IPTVとメディア融合政策

近年、メディア融合論が再び活発化しています。2002年に電気通信役務利用放送法が施行されるなど、ブロードバンドでの映像ビジネスが始動したことが背景にあります。しかし同時に、アメリカではIT企業が映像配信ビジネスを本格化させ、ヨーロッパでは通信キャリアと公共放送局がIPTVを離陸させたため、日本はコンテンツやサービスの面で大きく遅れをとっています。これに対し、デジタル著作権、コンテンツ取引市場、コピキラス特区、通信放送法体系見直しなど政策面の動きが激しくなってきました。来年が山場でしょう。

学校法人 慶應義塾 / 慶應義塾大学 デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構(DMC) 教授 / 国際IT財団 専務理事 中村 伊知哉氏



E2 10:45~11:30 ESPIAL(エスピアル)

Day2 ESPIAL IPTVサービスソリューションのご紹介

IPTVは世界的に広がっており、TVは新しいレベルの個人化された対話型TVサービスを提供するため、強力な配信媒体を利用できる様になります。また、ベンダーとオペレーターによって、コミュニケーション及び宣伝について革新的な方法のための多くの機会を提供します。ESPIALは、個人化された対話型IPTVのための可能なサービスと、これらを支援するために必要とされるサービス志向のアーキテクチャについて説明します。

ESPIAL IPTV カントリーマネージャー 西村 松師氏



E3 11:40~12:25

Day2 Webにてご確認ください。

Sコース

特別セッション:パネルディスカッション

Day2 11/21 水

定員:120名
サピアタワー5F

S1 14:50~16:15

Day2 次世代型ネットビジネスを支えるオペレーションプラットフォームの十分条件

~NGN上で展開されるバリューチェーン型ビジネスの可能性~

従来のネット社会にはない、安全と信頼性を実現するNGN。企業にとってNGNの価値とは何か。次世代型ネットサービスの具体的例を題材にして、次世代型サービス安全に提供するための十分条件が何なのかについて、参加パネラーが豊富な知識と展望力により様々な角度から討議します。

協力:バリューチェーンコンソーシアム設立準備委員会
パネリスト調整中

全セッションとも講演内容・講師は変更になる場合がございます。最新情報はWebにてご確認ください。